

## 地域の宝 郷土芸能の伝承にむけて

—「特色ある区づくり事業」「新潟市北区郷土博物館開館50周年記念事業」—

平成30(2018)年は平成として実質最後の年にあたります。そして新潟市北区郷土博物館が開館して50周年にあたる年になります。昭和43(1968)年11月に今の北区役所がある場所に豊栄町博物館として開館し、昭和56(1981)年に現在の場所へ新築移転しました。平成17(2005)年には新潟市などと広域合併し、新潟市豊栄博物館となり、平成23(2011)年には新潟市北区郷土博物館となっています。

さて、新潟市北区には新潟市指定無形民俗文化財8件をはじめ、多くの郷土芸能が受け継がれています。このたび、当館開館50周年を記念し、また、平成28(2016)年度から取り組んでいる「特色ある区づくり事業」として、平成30(2018)年11月25日、「北区伝統芸能文化の祭典」を北区文化会館とともに開催しました。この祭典では、市

指定無形民俗文化財を含む10団体の公演と、現在休止中の神楽を含む19団体の神楽のお頭の展示、また、保存会の方を講師とし、横笛の体験会などを行いました。

地域の商店街の皆様にもポスター掲示などご支援をいただきました。その結果、来場者数は延べ600人となり、多くの方々が足を運んでくださいました。

祭典の開催にあたり、各保存団体、各商店街、自治会長はじめ地域の多くの皆様にご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

今年度(2019年度)は、昨年に引き続き、各保存団体の活動の紹介、課題等の解決に向け、恒例の「博物館まつり」での発表会、平成15年以前に収録した郷土芸能の映像のデジタル化で、長期保存と活用を促進していきます。

館長 木村 隆行



松浜太鼓



木崎の神楽



豊栄おどり



内島見の神楽



高森の神楽



御山伊佐弥神楽



松浜盆踊り



樽砧(尾山団地)



長戸呂の神楽

## 「北区伝統芸能文化の祭典」関連イベント 神楽のお頭大集合

この日、北区文化会館に19団体の神楽のお頭が勢揃いしました。当日ステージで公演した団体のほかにも協力してくださった団体、また後継者不足などで休止中の8団体のお頭も展示されました。

休止している地域のお頭は、自治公民館や個人のお宅で大切に保管されていたものを、自治会長はじめ地域の

皆様が会場に運んでくださり、久々のお披露目の機会となりました。自分が住んでいる地域のお頭を初めて見たという人もいたかもしれません。

来場者は、それぞれのお頭を見比べたり、厄払いに頭を咬んでもらったり、写真を撮ったりしていました。また、スタンプラリーもこの日の思い出にしていただけました。



### ❖ 『第28回 博物館まつり』 郷土芸能発表会 11月3日 ❖



長場の神楽

「北区伝統芸能文化の祭典」に先駆けて、博物館まつりでは、恒例の郷土芸能の発表会を開催しました。

当日は天候に恵まれ、博物館の前庭を会場に、計6団体による舞や踊り、太鼓といった北区の郷土芸能が披露されました。



新崎伊佐弥神楽



大瀬柳の神楽



新崎樽ばやし



新崎甚句

北区伝統芸能文化の祭典と、郷土芸能発表会(博物館まつり)については、p.6～7とp.9もあわせてご覧ください。